

上水内郡 P T A 研究集会 9月5日(土)

上水内郡 P T A 連合会から活動報告です。

【令和2年度 上水内郡 P T A 連合会 研究集会】

9月5日(土)9時45分から上水内郡 P T A 連合会の研究集会が開催されました。新型コロナウイルス感染防止の観点から開催中止も検討されましたが、【どうすれば感染リスクを抑えられるか】 【どうすればみなさんに参加してもらえるか】 を考え知恵を絞り、感染対策を実施し予定通り飯綱中学校講堂にて開催されました。

講演は町田 暁世先生から 【「少年よ 大志をいだけ」と言えますか?】 の演題でご講演いただきました。会場の緊張をほぐしながら、皆さんが分かりやすく、親しみやすい話し方で講演を進めていただきました。

内容は、子供は何を覚えるか、心と身体が一緒の子育て、教育の現状を考える、電脳社会 Japan、素敵に人権感覚を、笑顔でコミュニケーションを、好感度対応、スポーツ、国際社会、新型コロナウイルスと言った内容を話していただきました。

この講演で、子育てを学び、子供との関係を見直すよい機会になりました。コロナ禍で多くの人との接する機会が減っていますが、その分親子や家族との関係を深く、充実した家庭環境にすることが必要だと感じました。

最後に、例年になくコロナの感染予防を実施しながらの会場の設営、運営していただきましたスタッフの皆様、校長先生はじめ諸先生方、この集会にご参集いただきました P T A 会員の皆様に感謝致します。大変お疲れ様でした。

(上水内 P T A 会長 増田好幸)



9月5日(土)に開催されました上水内郡PTA研究集会に長野県PTA連合会から会長と小林副会長で参加させていただきました。県下の郡市PTAでも研究集会や研究大会を中止にするところも目立ち始めておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底して、大人の学ぶ機会を分断することなく見事に開催をされました。道中には案内をしてくださる役員の皆様、受付時には検温とアルコール消毒の親切な対応、控室まで誘導いただき地元のお菓子とお茶をいただくなど……。来賓の皆様も笑顔で元気よく名刺交換をされており、増田会長ははじめとする上水内郡PTA連合会の皆さんの優しい人柄を強く感じました。

終了後は、小林副会長の案内で、廃校活用されている旧牟礼西小学校を見学してきました。グラウンドは人工芝で照明付きの素敵なグラウンドです。現在はパルセイロのサブグラウンドとしても活用されており、女子選手たちが練習をしておりました。また「とちのきキッチン」「とちのき食堂」「とちのきランドリー」「コミュニティーラウンジ」などなど、廃校になっても学校を中心とした住民の皆さんの憩いの場、学校を中心としたまちづくりの姿勢は変わりなく、活気ある姿でリニューアルされておりました。施設管理の方にもお話を聞かさせていただきましたが、今後は空き教室を合

宿ができるような施設にしていく予定があるなどまだまだ活用の幅は広がりそうです。

上水内郡PTA増田会長が関わっていらっしゃる「未来こどもラボ」も素敵な取り組みです。様々なワークショップやアート展示を通じて次世代を担う子どもたちの好奇心や創造性を育むイベントを開催されております。

日本PTAでも廃校マッチングなどの事業に取り組まれております。

町の中心的な学校の廃校は寂しさもありますが、このような活用は地域にも、子どもたちにもプラスになり地域が活性化されると感じました。

研究集会でお伺いさせていただいた「飯綱町」廃校活用まで見学させていただき、沢山の学びをいただきました。

(会長 熊谷 弘)

